

# 2020年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年5月11日

上場会社名 ミヤコ株式会社  
 コード番号 3424 URL <http://www.miyako-inc.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日  
 配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 東田 勝  
 (氏名) 松田 博幸 TEL 06-6352-6931  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,186	0.2	386	7.1	404	6.6	256	58.7
2019年3月期	5,198	0.3	360	18.6	379	18.0	161	36.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	93.42		6.7	7.7	7.5
2019年3月期	58.88		4.3	7.2	6.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,237	3,895	74.4	1,421.33
2019年3月期	5,225	3,749	71.7	1,368.20

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,895百万円 2019年3月期 3,749百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	370	8	273	1,886
2019年3月期	249	14	69	1,797

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		10.00		17.00	27.00	73	45.9	2.0
2020年3月期		10.00		0.00	10.00	27	10.7	0.7
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

本日別途公表しております「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更等に関するお知らせ」のとおり、当社は一連の手続きを経て2020年7月28日をもって上場廃止予定であり、2021年3月期の配当につきましては、無配を予定しております。  
 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円00銭

## 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、記載していません。

当該業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	4,587,836 株	2019年3月期	4,587,836 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,847,408 株	2019年3月期	1,847,408 株
期中平均株式数	2020年3月期	2,740,428 株	2019年3月期	2,740,428 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、記載しておりません。

当該業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における住宅・非住宅向けの管工機材業界におきましては、低水準の住宅ローン金利や住宅取得優遇制度が継続されているものの、消費税増税による消費マインドの低下などにより、新設住宅着工戸数は前年同期を下回る結果となりました。また、非住宅市場におきましても減少傾向が続くなか、同業企業間の価格競争やサービス競争が激しさを増しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社では販売力の強化を推進するとともに、ユーザーニーズに応えた新製品やアイデア製品の開発、商品やサービスなどの情報発信力の強化、ニッチ商品の品揃えの充実などに取り組み、全社一丸となって収益の向上に努めてまいりました。

この結果、当事業年度における売上高は51億8千6百万円（前期比0.2%減）となりました。利益面では、営業利益3億8千6百万円（前期比7.1%増）、経常利益4億4百万円（前期比6.6%増）、当期純利益2億5千6百万円（前期比58.7%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産の残高は、前事業年度末と比べて5千5百万円増加し、44億8千1百万円となりました。

これは主に受取手形が6千9百万円減少したものの現金及び預金が8千8百万円増加したことによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末と比べて4千4百万円減少し、7億5千6百万円となりました。

これは主に投資有価証券の時価が下降したことによるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて1千1百万円増加し、52億3千7百万円となりました。

#### (負債)

流動負債の残高は、前事業年度末に比べて1億2千6百万円減少し、12億4千1百万円となりました。

これは主に、短期借入金を返済したことによるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べて7百万円減少し、1億円となりました。

これは主に、繰延税金負債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1億3千4百万円減少し、13億4千2百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末の純資産合計に比べて、1億4千5百万円増加し、38億9千5百万円となりました。

これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、当事業年度における当期純利益2億5千6百万円を計上したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、18億8千6百万円となり、前事業年度末に比べ8千8百万円の増加となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3億7千万円（前年同期間比48.7%増）となりました。

これは主に、法人税等の支払い1億1千3百万円等の支出要因があったものの、税引前当期純利益3億8千7百万円を計上したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は8百万円（前年同期間比43.2%減）となりました。

これは主に、保険積立金の積立等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は2億7千3百万円（前年同期間比294.9%増）となりました。

これは主に、短期借入金の返済によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の影響で、東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、各種イベントの延期、中止が発表されるなど、経済活動の停滞による消費の落ち込みが懸念されます。当業界の見通しといたしましても新設住宅着工戸数、リフォーム、非住宅市場の需要の大幅な落ち込みが予想され、大変厳しい経営環境になることが予想されます。

このような見通しのもと、当社は「驚きと革新」を業界に提供することを長期テーマとして掲げ、販売力の強化を推進するとともに、革新的な新製品やアイデア製品の開発、商品やサービスなどの情報発信力の強化、ニッチ商品の品揃えの充実などに取り組み、全社一丸となって収益の向上に努めてまいります。

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、記載しておりません。

当該業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,797,502	1,886,430
受取手形	649,839	580,403
電子記録債権	457,717	463,940
売掛金	728,825	741,582
商品及び製品	764,820	781,294
貯蔵品	5,599	1,462
前払費用	10,548	10,713
その他	10,618	15,601
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	4,425,271	4,481,229
固定資産		
有形固定資産		
建物	443,815	444,389
減価償却累計額	△404,317	△407,275
建物(純額)	39,498	37,113
構築物	5,903	5,903
減価償却累計額	△5,485	△5,529
構築物(純額)	418	374
車両運搬具	18,337	18,337
減価償却累計額	△17,928	△18,337
車両運搬具(純額)	408	0
工具、器具及び備品	291,608	288,674
減価償却累計額	△281,292	△279,891
工具、器具及び備品(純額)	10,316	8,782
土地	273,897	273,897
有形固定資産合計	324,539	320,168
無形固定資産		
ソフトウェア	2,720	260
電話加入権	4,961	4,961
無形固定資産合計	7,682	5,222
投資その他の資産		
投資有価証券	258,612	211,973
出資金	150	150
破産更生債権等	84	0
長期前払費用	1,205	15
繰延税金資産	-	5,183
保険積立金	142,104	147,456
敷金及び保証金	54,142	53,918
その他	12,624	12,624
貸倒引当金	△440	△360
投資その他の資産合計	468,482	430,961
固定資産合計	800,704	756,352
資産合計	5,225,975	5,237,582

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	66,879	32,639
電子記録債務	562,251	575,806
買掛金	358,026	419,513
短期借入金	200,000	-
未払金	51,426	56,112
未払費用	21,481	20,798
未払法人税等	50,485	68,616
未払消費税等	9,167	24,821
前受金	3,417	-
預り金	3,048	3,369
賞与引当金	42,000	40,000
流動負債合計	1,368,183	1,241,675
固定負債		
役員退職慰労引当金	90,088	95,183
預り保証金	5,670	5,670
繰延税金負債	12,590	-
固定負債合計	108,349	100,853
負債合計	1,476,532	1,342,529
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	564,952	100,000
資本剰余金		
資本準備金	118,386	118,386
その他資本剰余金	1,388	466,340
資本剰余金合計	119,774	584,726
利益剰余金		
利益準備金	68,339	68,339
その他利益剰余金		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	2,898,285	3,080,303
利益剰余金合計	5,066,624	5,248,642
自己株式	△2,104,783	△2,104,783
株主資本合計	3,646,566	3,828,584
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	102,875	66,467
評価・換算差額等合計	102,875	66,467
純資産合計	3,749,442	3,895,052
負債純資産合計	5,225,975	5,237,582

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,512,218	2,491,126
商品売上高	2,686,494	2,694,999
売上高合計	5,198,712	5,186,126
売上原価		
製品期首たな卸高	531,776	510,154
商品期首たな卸高	254,300	254,665
当期製品仕入高	1,398,515	1,408,074
当期商品仕入高	2,202,945	2,233,497
合計	4,387,537	4,406,393
製品期末たな卸高	510,154	522,666
商品期末たな卸高	254,665	258,627
売上原価合計	3,622,716	3,625,098
売上総利益	1,575,995	1,561,027
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	156,655	155,122
販売促進費	11,890	10,025
広告宣伝費	36,165	13,126
貸倒引当金繰入額	△400	△5
役員報酬	69,050	64,100
給料	294,470	292,270
賞与	45,292	38,977
賞与引当金繰入額	38,548	36,833
役員退職慰労引当金繰入額	5,355	5,095
退職給付費用	24,284	24,220
福利厚生費	73,923	74,755
通信交通費	32,416	32,639
賃借料	7,792	8,320
地代家賃	100,088	99,535
水道光熱費	8,548	8,602
消耗品費	14,646	17,185
支払手数料	204,913	227,116
保険料	6,829	6,316
租税公課	22,583	7,478
減価償却費	15,096	8,829
研究開発費	28,956	23,906
その他	17,960	19,939
販売費及び一般管理費合計	1,215,066	1,174,392
営業利益	360,929	386,635

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業外収益</b>		
受取利息	28	33
受取配当金	8,069	8,740
社宅受取家賃	2,995	3,264
仕入割引	23,855	24,850
受取保険金	3,719	3,690
その他	1,787	1,363
営業外収益合計	40,455	41,942
<b>営業外費用</b>		
支払利息	515	479
売上割引	21,500	21,376
その他	40	2,378
営業外費用合計	22,056	24,235
経常利益	379,328	404,342
<b>特別損失</b>		
公開買付関連費用	-	17,077
特別損失合計	-	17,077
税引前当期純利益	379,328	387,265
法人税、住民税及び事業税	123,800	138,800
法人税等調整額	94,161	△7,544
法人税等合計	217,961	131,256
当期純利益	161,367	256,009

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	564,952	118,386	1,388	119,774	68,339	2,100,000	2,805,428	4,973,767
当期変動額								
剰余金の配当							△68,510	△68,510
当期純利益							161,367	161,367
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計							92,857	92,857
当期末残高	564,952	118,386	1,388	119,774	68,339	2,100,000	2,898,285	5,066,624

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,104,783	3,553,709	132,729	132,729	3,686,439
当期変動額					
剰余金の配当		△68,510			△68,510
当期純利益		161,367			161,367
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△29,853	△29,853	△29,853
当期変動額合計		92,857	△29,853	△29,853	63,003
当期末残高	△2,104,783	3,646,566	102,875	102,875	3,749,442

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	564,952	118,386	1,388	119,774	68,339	2,100,000	2,898,285	5,066,624
当期変動額								
減資	△464,952		464,952	464,952				
剰余金の配当							△73,991	△73,991
当期純利益							256,009	256,009
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	△464,952		464,952	464,952			182,018	182,018
当期末残高	100,000	118,386	466,340	584,726	68,339	2,100,000	3,080,303	5,248,642

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,104,783	3,646,566	102,875	102,875	3,749,442
当期変動額					
減資		-			-
剰余金の配当		△73,991			△73,991
当期純利益		256,009			256,009
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△36,408	△36,408	△36,408
当期変動額合計		182,018	△36,408	△36,408	145,610
当期末残高	△2,104,783	3,828,584	66,467	66,467	3,895,052

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	379,328	387,265
減価償却費	15,096	8,829
長期前払費用償却額	18	15
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△2,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,355	5,095
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△423	△80
受取利息及び受取配当金	△8,097	△8,773
支払利息	515	479
売上債権の増減額(△は増加)	59,735	50,455
たな卸資産の増減額(△は増加)	19,611	△12,337
未収入金の増減額(△は増加)	3,871	△5,617
仕入債務の増減額(△は減少)	△53,464	40,801
未払金の増減額(△は減少)	△1,173	3,792
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,246	15,653
未払費用の増減額(△は減少)	542	△683
その他	△1,102	△6,954
小計	423,058	475,940
利息及び配当金の受取額	8,097	8,773
利息の支払額	△514	△442
法人税等の支払額	△181,391	△113,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	249,251	370,655
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,574	△1,549
その他	△6,837	△6,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,411	△8,179
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	-	△200,000
配当金の支払額	△69,278	△73,547
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,278	△273,547
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165,561	88,928
現金及び現金同等物の期首残高	1,631,941	1,797,502
現金及び現金同等物の期末残高	1,797,502	1,886,430

(5) 財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(持分法損益等)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)  
当社は、管材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,368.20円	1,421.33円
1株当たり当期純利益	58.88円	93.42円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益金額(千円)	161,367	256,009
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	161,367	256,009
普通株式の期中平均株式数(株)	2,740,428	2,740,428

(重要な後発事象)

株式併合

当社は、2020年5月11日開催の取締役会において、「株式併合の件」及び「定款一部変更の件」を、2020年6月29日開催予定の当社定時株主総会にそれぞれ付議することを決定いたしました。

なお、当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)は、上記手続の過程において、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)の有価証券上場規程に定める上場廃止基準に該当することとなります。これにより、当社株式は、2020年6月29日から2020年7月27日までの間、整理銘柄に指定された後、2020年7月28日をもって上場廃止となる予定です。上場廃止後は、当社株式を東京証券取引所が開設するJASDAQスタンダード市場(以下「JASDAQ」といいます。)において取引することはできませんので、ご留意くださいますようお願いいたします。

本件に関する詳細につきましては、2020年5月11日に公表しております「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更等に関するお知らせ」をご参照ください。